

# GWは就活ウイーク

## 学内企業説明会に約270社

# 就職相談にも対応

4月30日～5月2日の3日間、生田キャンパスで学内企業説明会を実施します(説明会期間中、生田就職課は窓口業務を行います)。参加企業は1000社以上です。270社の参加枠に対し、1000社以上の参加依頼がありました。就職活動は、ここからスタートです。「出遅れたい」と思っている方もチャンスです。また、卒業生の参加も歓迎します(説明会期間中、生田就職課は窓口業務を行います)。詳細は左記の表をご確認ください。

### ◆就職相談対応日時◆

神田キャンパス	4/30(木)	9～16時
	5/1(金)	9～12時
	5/2(土)	9～16時
サテライトキャンパス	5/4(月)	9～16時
	5/5(火)	
	5/6(水)	

## 国際経営研究センター・シンポ

# メコン地域での日系企業の課題とチャンス

シンポジウムで共同調査研究の成果を披露

国際経営研究センター(同)が、タイ、ラオス、カンボジア、ベトナム、ミャンマーのメコン地域における日系企業の課題とチャンスについて、3月6日、川崎市KCCIホールで、国際経営研究センター(代表)渡辺達朗商学博士(代表)渡辺達朗商学博士(代表)が2013年度から川崎商工会議所(山

田長満(代表)と共同で行ったメコン地域5カ国での調査研究が終了し、両者主催のシンポジウム「メコン地域における日系企業の課題とチャンス」が、3月6日、川崎市KCCIホールで、国際経営研究センター(代表)渡辺達朗商学博士(代表)が2013年度から川崎商工会議所(山

向きな発想や姿勢が必要」と指摘した。04年からアジアの中小企業を研究する小林守同教授が「技術を教え、家族的雰囲気です。接する日本企業への信頼は非常に厚い」と現地の経済人の意識を解説、約150人が最新の情報に聞き入った。

公開講座情報

人文科学研究所公開講演会

「没後10年岡本喜八の映画世界」

▽日時 5月9日(土) 15時～17時▽場所 生田キャンパス10103教室▽講演者 岡本みね子氏(映画プロデューサー・脚本家・監督、岡本喜八夫人)※入場無料

人文科学研究所 11: jindun@isc.senshu-u.ac.jp

1月16日、90歳で死去。1973年から95年まで在職。主な担当は「英米文学」。

菅原光氏(ささはら) 1月16日、90歳で死去。1973年から95年まで在職。主な担当は「英米文学」。

亀井明徳氏(かめい) 3月23日、75歳で死去。1988年から2010年まで在職。主な担当は「博物館実習」。

西條勉氏(さいじょう) 3月31日、64歳で死去。2000年から11年まで在職。専門は「近代文学」。

# シリーズ 商学部50周年

5

経営者や実務者の講義をもとに、それぞれの企業が抱える課題の打開策(ビジネスプラン)を学ぶ生が練り上げる特殊講義「ビジネス・インサイ

動に、一体どんな課題があるのか。講師には「地域や社会、文化、伝統などにこだわりの、本業を通じてそれらに何らかの形で貢献しよう」と強く意識して活動している人物(渡辺教授)に焦点を絞った。

5～6月に登場するのは▽地元の歴史を掘り起こし、積極的にまちづくりに取り組むホテル精養軒(中原区)代表取締役

解決策を提示する」という授業のテーマが深まる。講師の一人、地井氏は「商店街活性化イベントで渡辺教授やゼミ生の真剣な様子に印象的でした。地域密着のビールづくりについてお話ししたい」と抱負を語る。講師の人間味によって学生のモチベーションが高まり、問題を深く掘り下げ、理解し、実践的な課題学ぶ。

# 人間味豊かな講師陣 学生と課題解決探る

トは、商学部創立50周年記念事業の一環として、昨年度後期に「ト」が

地元、川崎市で活躍する企業の課題解決に挑む。

◆

京浜工業地帯の中核として発展し、先端技術が集積するものづくりの街

・川崎は、東京のベッドタウンとして今なお高い人口増加率を保ち活気にあふれる。「便利で暮らしやすい街」での企業活

社長の萩原ひとみ氏▽1年かけて熟成させる伝統製法でしょうゆをつくる福来醤油(同)代表取締役社長、三田喜久雄氏▽欧米の伝統的な手づくり製法で少量多品種のビールを醸造するムーンライト(多摩区)のマネジャー、地井悦子氏。

4氏に名誉教授称号記

専修大学名誉教授称号記授与式が矢野建一学長、日高義博理事長らが列席のもと4月5日に神田キャンパスで行われ、4氏に名誉教授称号記が授与された。

町田俊彦元経済学部教授(在職19年)

佐藤恭三元法学部教授(同33年)

三邊ユリ子元経営学部教

3氏に学位授与

専修大学から3氏に学位が授与された(氏名に続き、学位の種類、学位請求論文名)。

◇3月25日

小長野 航太氏 博士(哲学) 「抑圧と無意識の主体の倫理」

田中 禎昭氏 博士(歴史学) 「古代地域社会と年輪秩序―人口・集団・土地支配―」

関根 孝氏 博士(商学) 「日本・中国・韓国における家電品流通の比較分析」

川崎市から都市景観形成協力者表彰

専修大学は川崎市の都市景観形成に積極的に協力した功績により、川崎市から表彰を受けた。3月19日、川崎市役所で表彰式が行われ、本学から佐藤猛常務理事と田中英樹管理部長が出席、福田紀彦川崎市長から表彰状と記念品が贈られた。

今回本学の表彰の対象となった建物は、生田キャンパスに今年2月に完成した第1体育寮・第2体育館と、昨年5月に完成した国際交流会館。

この表彰は川崎市が、川崎市の都市景観の形成に積極的に協力した者の功労に対し、感謝の意を表すとともに他の模範として広くその功績をたたえることを目的としている。

# ビジネス・インサイトII



▲講師の一人、地井氏がマネジャーを務めるビール醸造所「ムーンライト」



授与式の様子

永瀬治郎元文学部教授(同37年)

学位取得

根岸徹郎法学部教授 1月15日、パリ第4ソルボンヌ大学から博士(文学)の学位を授与された。学位論文「試練のヨーロッパ」

「世界経済の最大のリスク要因となっているヨーロッパの動向を本学教員